令和4年度 上田市指定管理者モニタリング評価調書

【施設概要】

#=n.4#		トロキエエルラL w. L デルラ4B										
施設名称		上田市天下山マレットゴルフ場										
指定管理者	公益社団	去人	上田地域シ	<i>ソ</i> ル.	バー人材センタ	7- 料:	金制導	入区分	Ī	利用料金		
指定管理期	期間	平成31年4月1日 ~ 令和6年3月31日 (5年間)										
施設所管	教育委員会											
設置目的	住民の体育の向上と文化の振興に寄与するため											
指定管理を行う業務の	体育施設の利用許可に関する業務 体育施設の施設、整備等の維持管理に関する業務											
	们	業項目		作	料業	容	回数	美	施日		実施状況	
管理業務 の状況	施設清掃		施	施設内の清掃			毎日			管理棟の清掃		
	施設整備			コース内の芝刈り等)等	週1回以上	-		芝刈	芝刈り・集草	
				役職等(耳	哉矜	(内容)			計画	<u> </u>	実績	
職員の	統括	括責任者						1	人	1 人		
配置状況		设管理担当						1	人	1 人		
	受付								1	人	1 人	
		川用区分等		設定目標値 R4年度実績					R3年度		前年度比	
	利用	者数		13000 人 12580 人					1306		96.3 %	
				<u> </u>		%		<u> </u>		%		
				<u> </u>		人 人		%		人	% %	
施設の 利用状況	開館	館日数		243 日 延べ利用者数 (R4)		12,580 人		一日あ 利用者	たり			
们们们	/+ /. =/	(N4)							们用在	3女人		
		(施設所管課による評価) コロナ禍の中、目標は達成できなかったが、例年並みの入場者があった										
		愛好家の高齢化やレジャーの多様化により、マレットゴルフ人口は減少傾向にあるため、										
	今後、継続的に利用促進策を講じていく必要がある 											
		事業・イベント名(内容)						開	開催日時		参加者数	
	月例							毎月		460		
		プン大会						4月			63	
自主事業 の状況	会長						5月			59		
	霜月								11月		56	
		「山杯大会 乳形質調による部体)							6月 56			
	(施設所管課による評価) 施設を利用する機会を設けることで継続的な利用につながっている側面はあるが、											
	施設を利用する機会を設けることで継続的な利用にフなかっている側面はあるが、 新たな利用者へのPRに関しては今後の課題と考える											
	A/I / C	/こみ行うこと・、◇ハーバに対しては、7 区の対応に与たる										
	•											

			項目	令和2年度 決算額	令和3年度 決算額	令和4年度 予算額	令和4年度 決算額	備考
			事業収入	2,271,000	2,555,000	2,340,000	2,329,700	
		収	指定管理料	5,960,000	5,964,000	5,964,000	5,964,000	
			指定管理交付金	227,000	0	0	122,000	
		入	雑収入	67,402	41,820	34,000	67,873	
指定管理業務	指							
	定		計	8,525,402	8,560,820	8,338,000	8,483,573	
	官理		人件費	5,895,403	6,317,000	6,280,000	5,390,853	
	業		事務費	412,966	467,247	553,000	264,810	
	務		管理費	2,245,837	2,436,895	1,505,000	3,133,134	
指定管理者		田)						
理			計	8,554,206	9,221,142	8,338,000	8,788,797	
者			差引	△ 28,804	△ 660,322	0	△ 305,224	
		収						
		入						
	自		計	0	0	0	0	
	自主事業							
	争業	卆						
	//	支出						
			 計	0	0	0	0	
			差引	0	0	0	0	
		歳						
市		入						
			計	0	0	0	0	
	⊢		指定管理料	5,960,000	5,964,000	5,964,000	5,964,000	
	l)		指定管理者支援事業交付金	227,000	0	0	122,000	
			修繕費	0	635,800	0	0	
		山	土地借地料	205,000	205,000	205,000	205,000	
			 計		6,804,800	6,169,000	6,291,000	
			差引	△ 6,392,000	△ 6,804,800	△ 6,169,000	△ 6,291,000	
総合計				△ 6,420,804	△ 7,465,122	△ 6,169,000	△ 6,596,224	
					l	l .	l .	

【施設所管課による評価】(全施設共通評価項目)

	評価項目	判 断 基 準					
施設管理		事業計画等に基づき、施設運営に必要な人員と有資格者が配置されているか。 責任者や指揮命令系統は明確か。					
	施設の運営・清掃の状況	条例に基づく「開館(場)時間」や「休館(場)日」が遵守されているか。					
		事業計画等に基づき、利用者が快適に利用できるよう、施設の清掃や整理整頓が行われているかどうか。					
	光熱水費・環境への配慮の状況	施設の利用状況等に応じて、適切な使用量となっているか。 (※電気・ガス・水道・燃料の使用がない施設は評価対象外)					
		省エネ、温室効果ガス削減やごみの減量化・分別を行っているか。					
		消防設備は法令等に基づき点検が行われているか。避難経路に障害物はないか。 (※消防設備が不要な施設は評価対象外)					
	設備・備品の保守・管理状況	事業計画等に基づき、施設や設備の点検、必要な修繕が適切に行われているか。					
		備品に過不足がなく、適切に管理されているか。					
	キャイベナ の 川 ハ ロ	第三者への業務委託は適正に行われているか。					
	事務手続きの状況	条例や基本協定書に規定する事業計画書や事業報告書等の書類が遅滞なく提出されているか。また、内容は適切か。					
		収支予算に基づき、必要な収入が確保されているか。					
財務状況	収入の状況 (※無料施設は評価対象外)	収入増に向けて、PR等の取組が行われているか。					
		料金の徴収や減免等の手続が適切に行われているか。					
	支出の状況	収支予算に基づき、予算の範囲で適切な支出が行われているか。 施設運営に不要な経費の支出がないか。					
	2020年後、桐田牧の伊笠笠	経理帳簿や伝票等の保管、現金の取扱は適切に行われているか。					
	経理事務・帳票類の保管等	管理費用の執行状況は適正か。	0				
安全	個人情報の保護・施設管理上の秘						
対策	密の保持等	施設や金庫等の鍵・暗証番号等、施設管理上の秘密の管理者や管理方法が明確であり、適切に管理されているか。	0				
・危		緊急・災害時の対応マニュアルや連絡体制が整備されるとともに、避難訓練等、必要 な取り組みが行なわれているか。					
	利用者の安全対策・緊急時の対応	危険箇所の把握や対応マニュアルの策定等、事故防止や安全確保のために必要な対策が講じられているか。	0				
		管理業務仕様書と基本協定書で指定する施設賠償責任保険に加入しているか。 (※加入不要な施設は評価対象外)	0				
利用	利用者サービス向上の取組	アンケート調査や意見箱等により、利用者からの意見や苦情等を把握し、施設運営に 反映する仕組が整っているか。					
用者サ		対応する職員によって提供するサービスに差が生じないよう、職員に対する研修等、適切な対応が行われているか。	0				
	施設利用者への対応	利用者が気持ちよく利用できるよう、接客マナーや施設利用に係るサービスは適切であるか。	0				
ス		特定の利用者を優遇したり、利用を制限していないか。	0				
		労働契約書(労働条件通知書)が適正に整備されているか。					
従	労働条件の明示、帳簿類の整備等	法定三帳簿(労働者名簿、出勤簿、賃金台帳)が適正に整備されているか。					
業員		就業規則が適正に整備されているか。					
員の		36協定が適正に締結されているか。					
労労		労働時間の管理は適正か。					
働冬	労働条件の内容	賃金の管理は適正か。					
		年次有給休暇の運用・管理は適正か。					
	各種保険・安全衛生	社会保険・労働保険に加入しているか。					
		安全衛生の管理体制は適正か。					
個別							
事項							

(施設所管課の評価)※「△」や「×」の評価がある場合は、改善対応を記載

プレイヤーの高齢化が進んでいる。各自治会の分館事業としての活用をPRしているが、その後の集客に効果が見えず、 新たな愛好家を増やすに至っていない。

地元企業の福利厚生事業としての利用などで、周知の機会を増やすような取り組みが必要

【指定管理者による自己評価】(セルフモニタリング)

(1)令和3年度(令和3年4月1日~令和4年3月31日)の取り組みに対する評価

①利用者増加・利用者サービス向上への取り組み

・美しい芝のコースを目指し、コース管理と接遇の向上を重点に取り組みました。

②経費節減に対する取り組み

- ・物品等の購入については、最低限必要性のあるものを購入するなど経費節減に努めてきました。
- ・芝刈り機などの機械器具については、機械の更新に至らないように、日常の点検業務や管理を徹底 するなどの取り組みを行ってきた。

③その他

(2)指定管理業務実施上の課題

・継続利用者による年間券の比率が高い状況が続いているため、誘客の推進を進めていく必要があります。

(3)次年度以降の取り組み

- ・利用者の増加につながるようPR活動を強化する取り組みを行います。
- ・優れた景観を活かしていくためにも、コース管理に努め、高い顧客満足度の向上をいじしながら 利用者の安全対策に漫万全を期し、生涯スポーツとしてマレットゴルフの振興と普及を図ります。

(4)その他

①利用者からの主な意見、苦情及び対応等

- ・コース管理がいきとどき、気持ちよくプレーを楽しむことができた。
- ・適度なアップダウンが面白い。

②市からの改善指示に対する対応(※ 市から改善指示等があった場合のみ)